

ハウスのこころ

2022年3月期〔第2四半期〕 2021年4月1日→2021年9月30日

CONTENTS

P1-2

ハウス食品グループ
2022年3月期 第2四半期
事業概要のご報告

P3

キッチンカープラットフォーム
「街角ステージweldi」を開始
しました！

P4

バリューチェーン全体
での環境対応

裏表紙

ハウス食品グループ
ファミリーコンサート
開催のご案内

パセリ

日本では、昔から“洋風料理の飾り”としておなじみで、ペパーとともにもっともよく知られる、さわやかな香りのハーブ。日本へはオランダから伝来したことからオランダ芹とも。同じパセリの仲間で、最近日本でもよく見かけるようになったのがイタリアンパセリ。葉の縮れがほとんどなくパセリとは香味も少し異なります。



変わる、できる、楽しくなる。

スパイス オブライフ

スパイスの情報ならおまかせ。毎日の暮らしが楽しくなるスパイスの楽しみ方をご紹介します。レシピ・スパイス検索のほか、スパイス活用術などの情報も満載です。ぜひご活用ください。

ハウス食品 スパイスオブライフ [検索](#)



2022年3月期 第2四半期 事業概要のご報告

株主のみなさまへ



日頃より格別のご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。
新型コロナウイルス感染症の影響が長引くなか、社会全体的にウィズコロナのあり方を模索するステージに入っております。このような状況のなか、当社グループは、本年4月より第七次中期計画をスタートいたしました。

第七次中期計画は、「『食で健康』クオリティ企業への変革(第二章)」として、企業市民として果たすべき「3つの責任」(お客様に対して、社員とその家族に対して、社会に対して)のすべてに重要テーマを設定し、当社グループのグループ理念である「食を通じて人とつながり、笑顔ある暮らしを共に作るグッドパートナーをめざします。」の実現に向けて、新たなチャレンジを開始してまいります。

「お客様への責任」では、グループ全体の強みを発揮するため、「スパイス系」「機能性素材系」「大豆系」「付加価値野菜系」という4系列バリューチェーン(VC)を設定しました。

この4系列VCの育成により、将来的に事業規模倍増を実現し、新たな成長ストーリー創りにチャレンジしてまいります。

「社員とその家族への責任」では、働きやすさと仕事のやりがいから構成される「働きがい変革」の実行、社員一人ひとりの多彩な個性の発揮と融合の支援をテーマに、これまでの取組をさらに進化させていきます。

「社会への責任」では、原材料の調達からお客様のご利用にいたるサプライチェーン全体におけるCO₂や廃棄物の削減を意識した循環型モデルの構築と、4系列VCそれぞれの強みを活かした健康価値創出を追求する健康長寿社会の実現を掲げ取組を加速していきます。

2022年3月期の第2四半期の売上高は、香辛・調味加工食品事業や健康食品事業が前年同期を下回ったものの、海外食品事業、その他食品関連事業の伸長などにより、連結売上高は前年同期比0.4%の増収となりました。一方で連結営業利益は、香辛・調味加工食品事業において前年同期に生じた巣ごもり特需の反動影響を受けたことなどにより、前年同期比8.8%の減益となりました。

2022年3月期の中間配当金につきましては、安定的な配当の継続を考慮し、前期と同額の1株につき23円としております。また、年間配当金は、1株につき46円を予定しております。

株主のみなさまにおかれましては、引き続きご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ハウス食品グループ本社株式会社
代表取締役社長

浦上 博史

第七次中期計画
ご説明ページの
ご案内

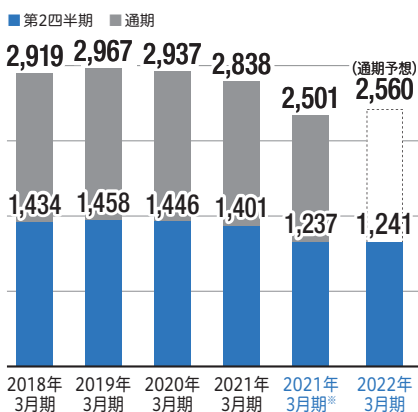
2021年4月よりスタートした第七次
中期計画についてご説明しております。

ハウス食品グループ
中期計画について

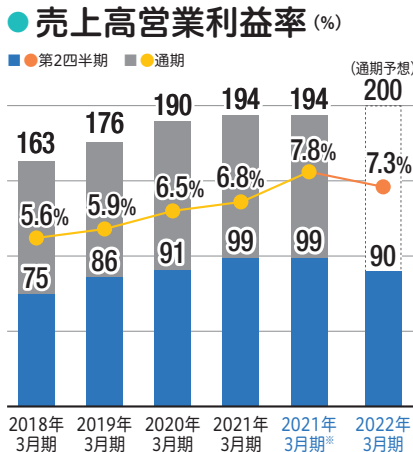


連結業績ハイライト

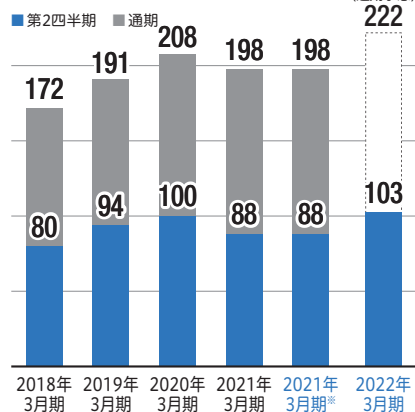
売上高 (億円)



営業利益 (億円)



経常利益 (億円)



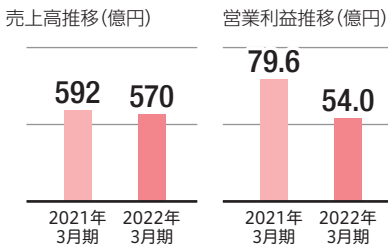
※2022年3月期以降は「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準29号)等を適用後の数値となります。
※2021年3月期の業績につきましては、比較可能性を高めるため新日基準を併記し記載しております。

セグメント別業績ハイライト

香辛・調味加工食品事業

売上高 **570** 億円 前年同期比 96.2%

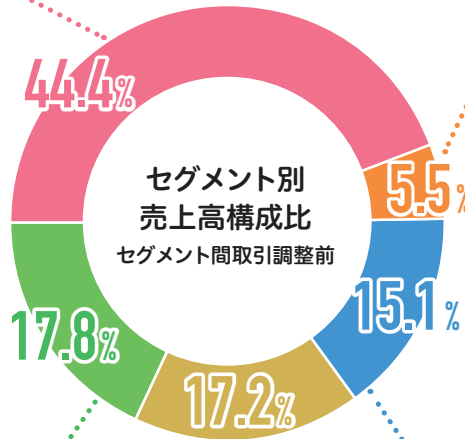
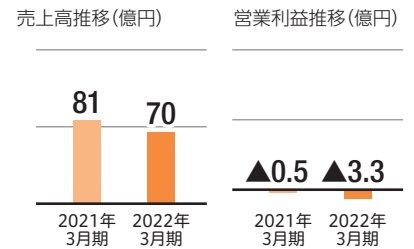
営業利益 **54.0** 億円 前年同期比 67.9%



健康食品事業

売上高 **70** 億円 前年同期比 87.0%

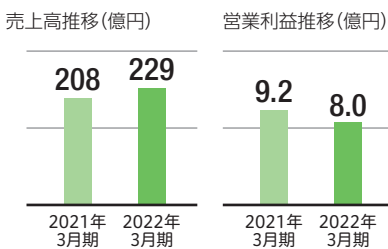
営業利益 **▲3.3** 億円 前年同期から ▲2.8億円



その他食品関連事業

売上高 **229** 億円 前年同期比 110.1%

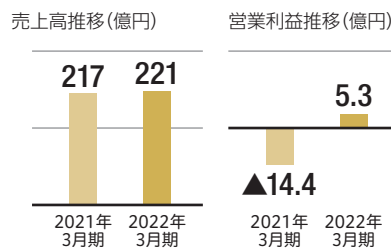
営業利益 **8.0** 億円 前年同期比 86.8%



外食事業

売上高 **221** 億円 前年同期比 102.0%

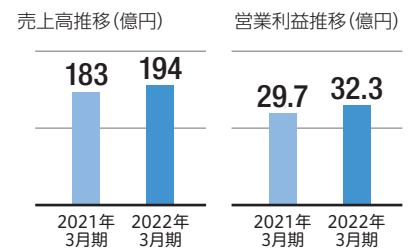
営業利益 **5.3** 億円 前年同期から +19.7億円



海外食品事業

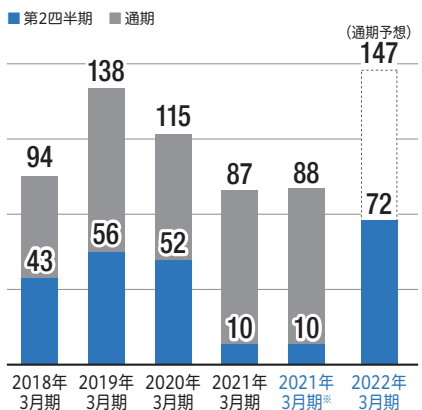
売上高 **194** 億円 前年同期比 106.4%

営業利益 **32.3** 億円 前年同期比 108.6%

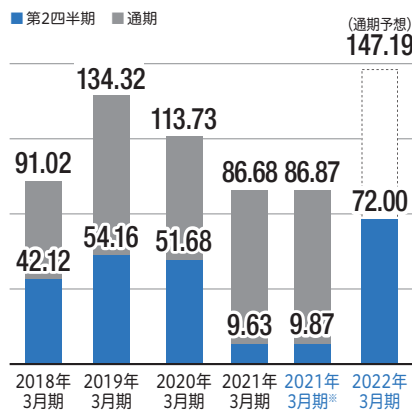


※2022年3月期以降は「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準29号)等を適用後の数値となります。
※2021年3月期の業績につきましては、比較可能性を高めるため新会計基準を適用した参考値を記載しております。

● 親会社株主に帰属する当期純利益(億円)

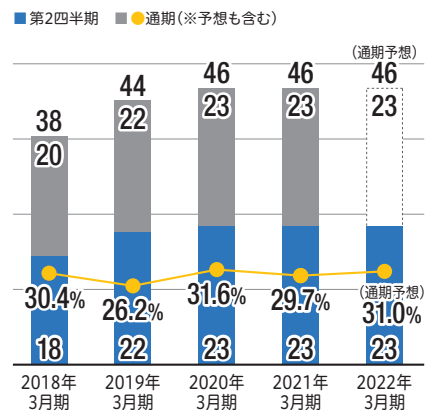


● 1株当たり当期純利益(円)



● 1株当たり配当金(円)

● 利益配分の基本方針(*)に基づく連結配当性向(%)



*企業結合に伴い発生する特別損益やのれん償却の影響を除く連結配当性向30%以上を基準とした安定的な配当を継続すること

新規事業のご紹介

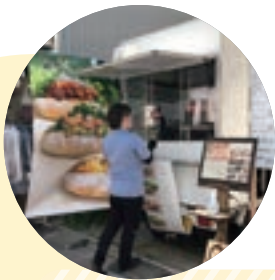
キッチンカープラットフォーム 「街角ステージweldi」 を開始しました！



遊休 **idle** + 価値 **Worth** = **Weldi**
遊休も価値あり

「街角ステージweldi (ウェルディ)」は、飲食事業者と遊休地を持つスペースオーナーをつなぐキッチンカーのプラットフォームで、飲食事業者のキッチンカーの導入から運営までをトータルでサポートするサービスです。

普段使用していない場所(遊休地)や普段稼働していない時間(遊休時間)も、見方を変えたら、大きな価値を生み出せる源泉になるという想いから、**遊休を表す「idle」と、価値「worth」**を組み合わせ名付けました。



これまでのキッチンカーサービスでは、キッチンカーの購入/レンタルにかかる多額の**費用**、調理をする仕込み場やキッチンカーを設置する販売スペースなどの**場所**、契約や事務作業にかかる**時間**など3つの高いハードルがありました。しかし、「街角ステージweldi」は、飲食事業者のキッチンカーの導入から運営までに必要な要素をワンストップで提供できることが特長です。また、キッチンカーを出店するための販売場所として、「遊休地」を活用します。個人宅の駐車場、店舗の軒先や駐車場、商業施設の屋外イベントスペースなどをご提供いただくことで、出店場所を確保いたします。今後本事業を拡大させることで、食にかかわるすべての人に新しい価値を提供し続け、日本の飲食業界の活性化に貢献してまいります。



「街角ステージweldi」のしくみ



出店者の声 飲食店オーナー様

新型コロナウイルス蔓延により、既存のレストラン営業の売上が大幅に減少し、新しい販路としてキッチンカーの出店を考えておりましたが、車両の用意、出店場所の確保など、出店の難しさを痛感し、あきらめかけていた際にハウス食品グループ本社の手掛ける街角ステージweldiと出会い、出店の応募をいたしました。

約3週間程で初出店に至り、手探りな状況ではありませんでしたが着実にお客様のご利用も増加し、一定の収益を上げることが可能となりました。

スペースオーナーの声

「街角ステージweldi」のことはTVで紹介されていたのを見て知りました。「ハウスさんの新規事業」ということで興味が湧き、早速担当の方にアプローチ。現場での打ち合せで双方即決、契約書の締結までわずか数週間でした。既にサービスは始まっておりますが、収入面よりもハウスさんの新規事業を応援したい!という気持ちが強いですね。街で沢山のキッチンカーを目にするのを楽しみにしています。



54事業者



10ヵ所



40,000食

平日ランチ時間帯のみで、都内10か所にキッチンカーを設置、54社の飲食事業者に参加いただき、合計40,000食を販売いたしました。

(2021年5月23日現在までの累計の値です)



バリューチェーン全体での環境対応

ハウス食品グループが営む食事業で使用している原材料の多くは自然の恵みによるものです。地球温暖化に伴い深刻化している環境問題に対して、安定して事業継続させるためには、事業活動のなかで環境負荷低減を図り、資源や使うエネルギーは無駄なく活用していく必要があります。ハウス食品グループでは「人と地球の健康」をテーマに掲げ、「循環型モデルの構築」を経営の優先課題として取組を進めております。そのなかでもCO₂

削減については重点テーマとして取組を進めており、より全員参加による活動へ繋げるために、サプライチェーン全体で排出量の算定を始めました。自社から排出されるCO₂削減に加え、サプライチェーン全体のCO₂削減にも取組範囲を広げ、原材料の調達から輸送、生産、販売、お客様の調理シーン、廃棄に至るまでのすべてを責任領域と捉えて、CO₂削減取組をグループ全体で進めております。

TOPIC①

循環型モデルの構築に向けた取組

太陽光発電により
静岡工場の10%相当をまかなう

ガスコージェネレーションシステムの導入

ハウス食品(株)では、2020年に福岡工場、2021年に奈良工場にガスコージェネレーションシステムを導入しています。ガスコージェネレーションシステムは、施設内に設置したガス発電機による発電と、発電時に生じる廃熱を利用することでCO₂排出量を削減する仕組みです。



太陽光発電システムの導入

ハウス食品(株)では、2021年4月より、静岡工場に太陽光発電システムを導入しています。これにより静岡工場の年間使用電力量の10%相当を太陽光発電システムでまかなうことができます。



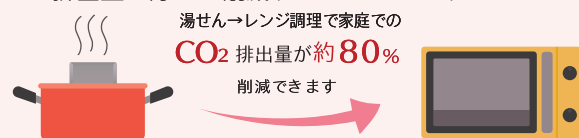
TOPIC②

CO₂削減に配慮したレトルト製品の開発

湯せんからレンジ調理で
CO₂排出量約80%削減



ハウス食品(株)では、レンジ調理ができるパウチ入りレトルト製品の開発に取り組んでいます。箱を開けてそのままレンジ加熱できるパウチに変更し、使いやすさを向上しています。また、湯せん調理からレンジ調理に変わることによって、より簡便に作れるのはもちろん、調理時間が短くなり調理時のCO₂排出量を約80%削減することができます※1。



今後もレトルトカレー製品でパウチ容器の切り替えを進め、2022年秋までにほぼすべてのレトルトカレー製品に導入する方針です。

すべてのレトルト製品容器をレンジ対応容器に変更した場合、年間で約1万5,800トンのCO₂削減に繋げることをめざします※2。

〈算出の前提〉

- **湯せんでのCO₂排出量**
直径24cmの鍋で、1.5～2Lの水を入れて調理。お湯を沸かすところからスタートしてパウチの温め時間を含めて約10分で算出。(1袋ずつ加熱した場合)
- **レンジ調理でのCO₂排出量**
製品によってレンジ加熱時間が異なるため、製品ごとに当社にて設定した500wレンジでの加熱時間に基づく。

※1.2 当社にて、ハウス食品のレンジ加熱対応パウチに変更済および2022年秋までに変更完了予定の家庭用レトルト製品の湯せん、レンジ調理それぞれの調理時間をもとに排出されるCO₂を算出(GHGプロトコルガイダンスの概念に基づいて、CFP-PCR、環境省のガイドラインなどを参考)。2019年度販売袋数を基にした加重平均値。

ハウス食品グループ ファミリーコンサート 開催のご案内

株主のみなさまに「ハウス食品グループ ファミリーコンサート」ご招待企画をご用意いたしました。小さなお子さまからご高齢の方まで、クラシック音楽に気軽に触れていただき、クラシック音楽の美しさをお楽しみください。

詳細につきましては、対象の株主さまに「ハウス食品グループ ファミリーコンサートの案内」を同封しておりますので、ご確認ください。



ヴァイオリン 小林美樹



©Shigeto Imura

指揮 竹本泰蔵



ピアノ CHIAKI



プログラム

©上野隆文

第1部 オーケストラ・アカデミー ～クラシックの名曲を気軽に楽しく～

- ♪「ハンガリー舞曲」第5番
作曲:ヨハネス・ブラームス
- ♪「タイプライター」
作曲:ルロイ・アンダーソン
- ♪「チャールダーシュ」
作曲:ヴィットーリオ・モンティ
(ヴァイオリンソロ:小林美樹)
- ♪メンデルスゾーン:「ヴァイオリン協奏曲」ホ短調 第1楽章
作曲:フェリックス・メンデルスゾーン
(ヴァイオリンソロ:小林美樹)
- ♪「カルメン」前奏曲
作曲:ジョルジュ・ビゼー

第2部 名作!アニメ・コンチェルト!! ～映像を観ながら生オーケストラを楽しむ～

- ♪バグス・バニー「セビリアのラビット理髪師」
演奏曲:「セビリアの理髪師」
作曲:ジョアキーノ・ロツシーニ
 - ♪ミッキー・マウス『ミッキーの巨人退治』
演奏曲:「どろぼうかささぎ」序曲 他
作曲:ジョアキーノ・ロツシーニ 他
 - ♪トムとジェリー「ピアノ・コンサート」
演奏曲:「ハンガリー狂詩曲」第2番
作曲:フランツ・リスト
(ピアノソロ:CHIAKI)
- ※本公演はウォルト・ディズニー・社、ワーナー・ブラザーズ社とは一切関係ありません。
※やむを得ない事情により、演奏曲目等が変更となる場合がございます。

株式に関するお手続きのお問い合わせ先

お手続き内容	口座の種類	証券会社の口座に記録された株式	特別口座に記録された株式*
住所変更、単元未満株式買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更などの各種手続		口座を開設されている証券会社	
郵送物の発送と返戻に関するご照会		三井住友信託銀行 証券代行部 ☎0120-782-031	三井住友信託銀行 証券代行部 ☎0120-782-031
支払期間経過後の配当金に関するご照会			
株式事務に関する一般的なお問い合わせ			

*株券電子化実施(2009年1月5日)に際し、証券会社等に口座を開設し、証券保管振替機構(ほふり)に株券を預託されなかった株主さまのお名前、ご住所などのデータは、当社が三井住友信託銀行に開設した「特別口座」に記録されております。

株式に関する其他のお問い合わせ先

ハウス食品グループ本社株式会社 総務部 電話06-6788-1214

受付時間 平日9時～17時(夏期休暇・年末年始休暇および創業記念日(11月11日)を除く)

ハウス食品グループ本社株式会社

[証券コード: 2810]

〒577-8520
大阪府東大阪市御厨栄町一丁目5番7号
<https://housefoods-group.com>

UD FONT

ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC® C022915

VEGETABLE
OIL INK